

占い蓮

2023年 秋号

占い蓮会報 vol.32 2023年11月 発行 占い蓮（関東現代易占学研究会）／日本皓導流
加持祈禱神霊学会本部／WHEEL of FORTUNE REN 株式会社
〒167-0053 東京都杉並区西荻南3-10-6 西荻スカイビル 5F
TEL 03-5941-5921 FAX 03-5941-5926
【ホームページ】 <https://uranai-ren.com> [e-mail] info@uranai-ren.com



中村皓導先生のお言葉

占い蓮で4回目の恐山参拝をしました。恐山は先祖供養の最たる地でもあります。この世とあの世は持ちつ持たれつ。今日の幸せを生きたるために先祖供養が大事と考えるのです。

会長 中村皓導



中村家では最初男の子が誕生しましたが、生後間もなくあの世に帰ってしまいました。昔は死んだ人の魂は恐山に行くと言われ、しかし親より先に亡くなった子どもはその罪のために地獄に落とされると考えられていました。子どもたちは天国に行くために賽の河原で石を積んで塔を作るのですが、鬼がやって来てそれをバラバラに倒してしまいます。子どもたちは泣きながらまた石を積み始めるのです。

恐山参拝の方々はそんな子どもたちのために石を積み上げます。私の兄もここで石を積んだのでしょうか？ 恐山にいくいつもそんなことを思います。

占い蓮と恐山



当会会長 中村皓導先生が大事にしている行事の一つに青森県の恐山参拝があります。恐山は比叡山、高野山に並ぶ日本三大霊山の一つであり、先祖供養では日本随一の霊場です。また年に2回の大祭があり、占い蓮が行くのは必ず7月の大祭最終日である7月24日です。恐山は昔から死者の霊魂が集まる山とされていて、この期間最終日とその最たる日なのです。その期間は死者の霊を呼び起こすイタコの口寄せもあります。

占い蓮で行くのは今回が4回目になりますが、もう何年か前から「今年こそ恐山」と中村会長から言われていました。

会長が受け持つ授業には神霊的パワーを高め、祈禱を学ぶ講座があるのですが、第1回目は恐山で詠われている「賽の河原地蔵和讃」から始まります。それは水子供養の歌でもあり、「これは此の世のことならず 死出の山路の裾野なる 賽の河原の物語 聞くにつけても哀れなり……」と続きます。

なぜ第1回目の授業が水子供養で、なぜそんなに恐山参拝を大事にされるのか？ 長年の謎でしたが、「先祖供養」、それこそが中村会長が大事にされていることなのです。あの世の人は「生きている人を救いたい」と思うのだそうです。それが自分の身内であればなお一層のこと。例え生前は憎みあったり傷つけあったりしたとしても、

あの世に逃げれば一切それがなくなり「救いたい」になるのだとか。しかし、あの世のかたもその思いはあれども力がなくては思えばかりでなにもできません。そのために生きている者が先祖さまの供養をすれば、それがあの世のかたがたの力になると、以前会長から伺ったことがあります。

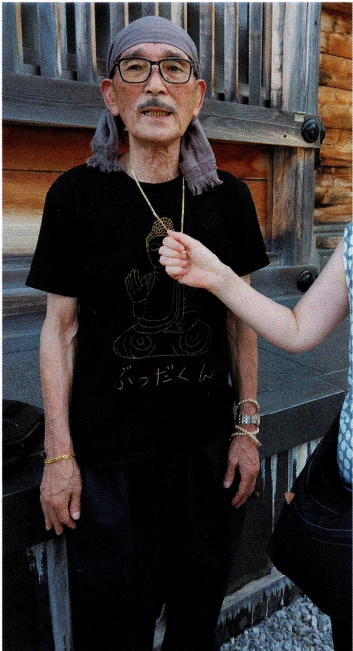
あの世とこの世は持ちつ持たれつなのですね。結局先祖さまを敬い感謝して「供養」を行うことが大切で私たちが幸せになるために必要な心持ちなのでしょう。それが占い蓮の中村会長の教えの真髄なのかもしれません。

神秘と不思議の霊場・恐山

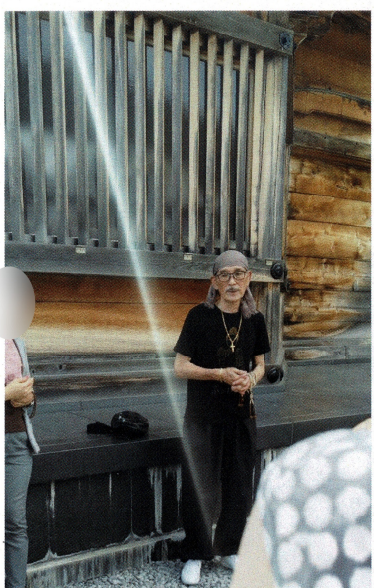
ご縁あつて青森県恐山の研修旅行に参加させていただきました。参加者一同、中村皓導会長と行動を共にしたところ、それぞれのスマートフォンに不思議な現象が！初めて見るような希少な瞬間が写し取られ



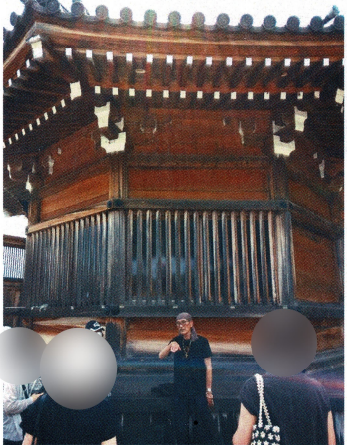
直弟子 林美姫先生撮影



直弟子 串田和佳子先生撮影

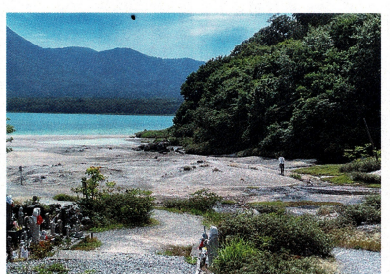


占い蓮スタッフ 仲野恵子さん撮影



恐山を訪ねて

恐山に行きませんか？



個人旅行ではなかなか訪れる機会のない地、ご縁ができたときに追加させていただきました。険しい山を想像していたところ、普通の靴で

大丈夫とのこと。本州最北端のまさかり形の半島に位置する恐山は広い平地でした。訪れた7月24日は、夏の恐山例大祭の最終日。最も気が満ちている、魂があの世へと帰る日だそうです。忍耐力を試されているかのような強い日差しを浴びながら、総門を抜け会長の後をついて奥へと進むと、真つ青な空、エメラルドグリーンの湖、硫黄臭の漂う白い大地に出ます。そこは、この世とあの世を結ぶ世界にふさわしく静寂に満ちていました。

862年に開山されてから、長い間多くのかたがこの地で祈りを捧げてきたことを思うと非常に厳かな気持ちになります。特別な地であることは肌で感じるだけではありませんでした。実際、会長が指を指された所を収めた写真にはあの世へ帰っていく青い魂が写しだされていきました。ただ、そこに怖さはなく、むしろここが守られた地であると実感するだけ。また、この特別な日に祈禱をしていただけの機会に恵まれ、今までで一番の先祖供養ができました。そして、さまざまな特別な体験に満ちた1日に、改めて自分の目に見えているものが全てではないという思いに至りました。

東京駅で遠足のようにお菓子の袋が配られたときから、



帰りの東北ならではの豪華お弁当の手配まで、会長と先生がたの細やかな配慮のおかげで遠距離を忘れる終始楽しい旅でした。特別な機会をありがとうございました。

鑑定師 亀井弥生

易占に導かれて（八）

易占卦第四十七番

沢水困



（苦しみ悩む）

有るべきものが無くなり、進退窮まった状態。物事が上手く進まない、見込み違いばかり続く、というようなとき、苦し紛れで易に頼ってみると得る卦です。遑つてよく考えてみると、そもそも初めの算段に無理があった、と気付くことが多いようです。特に、対人関係に於いては「信用失墜」を意味する場合もあり、注意が必要になります。

さて、人は苦難に遭遇した時にその真価が決まる、のだとか。普段、意気揚々と幅を利かせている「偉い人」が、トラブルが起きると、理屈にもならない言い訳ばかりする、的外れな知ったかぶりをする、ヒステリックに誰かを責め立てる、挙げ句の果ていつの間にかいなくなる、などということが、今でもあるのでしょうか。困ったものです。真の実力者とは「黙って実績を上げる人」であり、常に「事」を見て人にこだわらない、ようです。まさに「事実こそが最も強い」というわけで、まずは「避けることができない現実」を直視し、寧ろ愚直に進むべ

き、と解されます。

ところで、日本は最早「衰退途上国」なのだから。心の貧困と身の貧困との連鎖が続く今「滅亡途上国」にならない為の「救世主はあなた」です。

合掌礼拝 弟子 野村榮仙

4年ぶりの滝修行



占い連のオーブン時から当たり前のように毎年行っていた滝修行が、コロナのために開催できなくなつて4年。今秋9月6日ようやく念願の滝修行を実施できました。滝修行は己の潜在能力、パワー開花の目的の他、先祖供養の意味を持ちます。オーブン当時、中村会長がスタッフたちに「あなたがたには毎年滝修行に行ってもらおう」と言われたのを思い出します。話す様子から「とても大事にされていることなのだな」と思いました。

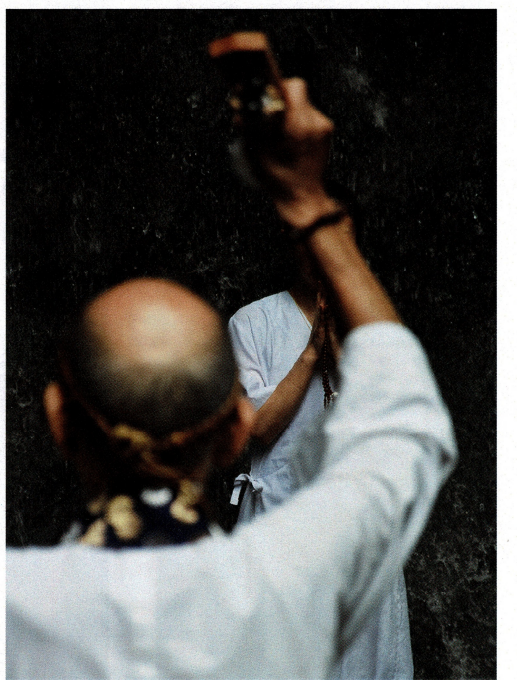
滝は山梨県南巨摩郡早川町にある白糸の滝。そこには徳川家康側室のお万の方さまがお祀りされています。昔は「女は汚れ」とされ、登山はもちろん滝に入ることもできませんでしたが、お万の方さまのおかげで女人禁制が解かれました。この滝は女瀧ともされ、その先には雄瀧があります。修行僧のかたがたは神聖な七面山に上る前にこの滝に身を清めるのだそうです。

タロット解釈

大アルカナⅡ（2）
【HIGH PRIESTESS / 女教皇】



女教皇は白とブルーの衣装を身にまとい、足元に月を置き、一人静かに座っています。彼女の役目はご神託を得ること。ご信託は彼女がペールの下に隠している巻物に記されています。これは律法の書ともいわれ、シンプルに言うならそこには神の愛があります。皆さんは「神の愛」と聞いたときに何をイメージするでしょう？ 小さな頃に好きなだけ甘えさせてくれ、全てを許してくれた母のような愛でしょうか？ もちろんそれは大正解で、私たちが思う以上の愛をいかなるときも神さまは与えてくださっています。ただこのカードの数字はⅡ（2）。「2」はこの世に陰と陽という「一つのものには必ず相反する側面が存在すること」を意味します。「光と闇」「表と裏」「静と動」のように。「神の愛に陰陽がある」という言い方はしませんが、神の愛にも「甘い蜜のような愛」と「愛あるゆえの試練」があります。神に愛されれば愛されるほど、期待されれば期待されるほど、悲しいかな試練は大きくなります。神の子としてこの世に生を受け、神の愛を誰よりも受けたイエスさまが、十字架に隣にされ、死ななければならなかったように。このカードは「神の愛とは甘い蜜だけでなく試練を伴う」という知識を私達に与えてくれます。



今回は4年ぶりでしたし、初めてのかたも多く、私もスタッフも不安だったので思い切つて皆さんに「当日お手伝いして下さるかたを絶賛募集します」と投げかけると皆さん快く「やります」とお声を下さいました。ありがたかったです。9月のせいか若干肌寒く、小雨降る滝修行でしたが、後から会長が話されたことには、小雨の滝行は恵みなのだとか。清めて下さっているそうです。しみじみと「今日は良い滝行だったなあ」と話されるお姿に一同一層、滝の恵みに感謝を覚ええました。



ご参加の皆さまお疲れさまでした。ご協力いただいたかたがた、どうもありがとうございました。

直弟子 佐々木皓映

仲間大事に！のススメ

私自身は運が強いほうだと思っています。そこで今回は、昔から実践している開運方法をご紹介します。マザーテレサがノーベル平和賞を受賞したときに「世界平和のためには何が必要ですか？」とインタビューを受け、「家に帰って、家族を愛しなさい」と答えたのは有名な話ですよ？ 私はこの言葉が大好きで、自分自身も家族を幸せにできるようにと今まで努力をしてきました。

「家族」を「職場の人間関係」「周りの人」にも置き換えられると思います。ですから、社会人になってからは自分を支えてくれる職場の仲間や友人をより大切にするようにしました。

私は普段看護師をしています。看護師の仕事はチームワークが特に重要です。患者さんに対し、質の高い看護

護をするためにはまず、「仲間を大切にすること」。これが第一ではないか？というのが私なりの考えです。看護師はあらゆる人と接することが多い職業ですし、ミスの許されない厳しい職場でストレスも多いです。そのため、いつもそばにいる人を大事にできてこそ、初めて心を込めた良い看護ができると思っています。私の周り（患者さんや仲間）が優しい人で溢れているのは、仲間とのつながりやそこから得られるサポートのおかげなのです。

占いで言うところの開運方法とは少し違う気もしますが、コツコツ積み重ねてきた自分の行動が、良いご縁に恵まれる。『開運』に繋つながつていると実感しています。周りの人に目を向けて、皆で運気を好転させていきましょう！

直弟子 鈴木蓮導



お悩み大募集！

新連載「占い連の愛の相談室」に向けて、お悩みを募集します。

占いを学ぶ上で、疑問に思うこと、困っていることや迷っていることなどはありませんか？ 経験豊富な占い鑑定師たちがそんなお悩みをもとに考える新企画が始まります。あなただけの占いエピソードやちょっと誰かに聞いてみたいテーマがあるかたもぜひご投稿ください。応募方法は別紙アンケートから。

※お悩みの採用について個別にご回答はいたしかねます。すべてのご相談に回答する企画ではございません。

ご祈禱を申し受けております

額価：7,700円から
厄除け、家内安全祈願、方位除け、心願成就、その他ご祈禱
詳しくはお問い合わせください。

LINE @お友達募集中

イベントや旬のお知らせなどをお届け致します。ぜひこの機会にお友達になっていただけたらうれしいです。

LINE 電話で一緒に法華経を読みませんか？

月、木曜 21:00 から。約 25 分ほど。LINE 電話なのでお顔出しなしの参加でOK。

所沢祈禱坐禅会

毎月第4土曜日開催
毎月第4土曜日、所沢割烹美好さんにて人数限定で開催。参加者にお食事の割引あり。



蓮道場 割烹 [美好] 内

埼玉県所沢市有楽町 13-8

参加費 5,500円
午前部：11:30～12:30
午後部：13:30～14:30

問い合わせ・申し込み
TEL 03-5941-5921 占い連